



野球少年が惚れた、 団らの家



野球大好き一家のH様邸は、下の息子さんが中学生になってからの家づくり。周りからは「子どもが小さいうちに建てなかったの、遅いね」と言われたそうですが、子どもの思いを反映した家づくりができて本当に良かった、と話されます。「将来自分が家庭を持ったら、もう一軒工房信州の家を建てたい」と言うほどに工房信州の家に惚れ込んだ野球少年と、そのご家族の家づくりストーリーです。

コッパくんのお宅訪問

Coppa's Home Visit

No.94



ご主人 まだ一年ですが、心から落ち着く、包み込むような家だなと思います。初めての家づくりで要望が多くありましたが、スタッフの皆さんが我が家に大切な道筋を見失わずに助言して下さったおかげ。客の言いなりではない、頑固なスタッフ陣でした(笑)。

奥様 家に興味のなかった主人も、この家できて本当に嬉しいみたい。一度は、飲み会帰りの深夜に知人を連れ込んで見せびらかしていたことも。皆でいつも薪ストーブの前に集まり「良かったねえ」と話しています。



コーディネートテーマは「カフェ風インテリア」。玄関正面はタイル調のアクセントウォールを設けて、おもてなしの装い。



キッチン背面は魅せる飾り棚で、調味料もオシャレに！



リビング横の奥様寝室は、畳敷きの小上がり。開放的すぎないよう小窓を並べた。小物置きカウンターも便利。



息子さんとともに選んだ太鼓梁が吹抜けの中心に。一家の団らの見守っているよう。



営業 赤沼悟史

H様の思いを最後までお聞きして形にし、ご家族皆さんから「1年住んでも何の不満もない」と言って頂きました。満足の家づくりをお手伝いします！

Focus on the Owner!!

野球コーチのご主人と、野球観戦好きの奥様と、青春を野球に賭けた三兄弟。野球モチーフの小物がカフェ風インテリアのあちこちに。木工体験で家族で手づくりしたエアバス引き子はバッド型で「BASEBALL」の焼き印が！

白と木目のツートンカラーでまとめたメリハリある外観が目玉を引く。



H様ご家族／ご夫婦と息子さん3人
※ご長男は一人暮らし中です
建設地／岡谷市長地 営業／赤沼悟史
竣工／H28年11月 I C／奥村瑠美
敷地面積／76.99坪 プランナー／小川貴司
延床面積／34.64坪 施工／林 正義



家づくりのきっかけを教えてください！

奥様 以前は古い戸建て住まいで、とにかく寒くて使い勝手が悪いのが不満でした。息子たちがまだ小さい頃に住宅展示場を見て回ったことがありましたが、地元工務店の木が多すぎる家はうるさい感じでピンとこなかったのと、主人が乗り気にならなかったことで計画が進みませんでした。

三男K君 僕が中学に上がるころに「友達と集まれる、新しい家が欲しい」と両親に伝えました。父が酔った勢いで「じゃあ建てるか」と言った一言で火が付き、母と住宅公園へ。工房信州の家の片流れ屋根の外観がとてもオシャレで、中に入ると木の肌触りがとても良く、絶対にこの家がいいと思いました。



奥様 それからは、息子と一緒に家づくりの夢を主人に向けて熱弁する日々(笑)。特に、息子が熱心に説得したことは、主人にとっても大きな後押しになったようです。ただ、知り合いの建設会社からも提案を受けて、値引きなどで猛ブッシュされたのですが…。竣工後も長くいい関係でお付き合いをしていきたかったので、アフターフォローの体制がしっかりしている工房信州の家を選びました。



お住まい心地はいかがですか？

三男K君 友人を家に招くと、みんな「スゲー!!」と言ってきて嬉しいです。僕は漫画コーナーのある共有スペースがお気に入り。吹き抜けの隣でみんなの声が聞こえる空間が居心地良く、夜も個室ではなくここに布団をひいて寝ることが多いです。